

社協だより

No. 123
10月号

～ふれ愛、たすけ愛、ささえ愛のまち 二本松～



つながる手と手、世代を越えて
子供たちと高齢者との交流会



二本松福祉センター内にある二本松南児童保育所と二本松生きがいデイサービスセンターでは、8月に4年ぶりに「交流会」を開催しました。

今回は子供たちと高齢者が、手遊びや風船ゲームで楽しくふれ合った後、子供たちから肩たたきやマッサージのサービスがあり、感激して涙を流す高齢者の姿が見られました。

交流の最後には、お互いの活動で作ったプレゼントを交換し合い、終始笑顔いっぱい時間を過ごしました。



ふれあいネットワーク
社会福祉法人

二本松市社会福祉協議会

〒969-1404
二本松市油井字濡石1番地2

にいさん なやむな
Tel. 23-7867 FAX.23-9046

E-mail : soumu1@nihonmatsushisyakyo.or.jp
HPアドレス : <https://nihonmatsushisyakyo.or.jp>

二本松市社会福祉協議会

検索



ホームページ

「にほんまつ社協だより」の作成経費の一部として、共同募金配分金を使用させていただいております。

今年も赤い羽根共同募金運動が始まります！

【運動期間】

10月1日～3月31日

令和5年度も「自分の町を良くするしくみ」を合言葉に皆様からのご協力をお願いします

「赤い羽根共同募金」は「地域福祉の推進」を目的としており、高齢者、障がい者、子どもたちなどへの福祉活動や、生活が大変な世帯への支援、地域で様々な福祉活動に取り組むボランティア活動などに役立てられる募金で、昭和22年(1947年)から毎年続いています。

市民の皆さんから寄せられる募金には次のようなものがあります



戸別募金



法人募金



街頭募金



職域募金



イベント募金

二本松市共同募金委員会



募金の
40%

県全体への助成

福島県共同募金会



募金の
60%

市内福祉事業への助成

- 大きな災害が起きた時に設置される「災害ボランティアセンター」の運営費
- 県全体を対象に活動をする福祉団体等への活動費助成
- 福祉施設や障がい者事業所が車両や備品費の助成

- 地区社会福祉協議会への活動助成
- 福祉団体、福祉教育指定校への助成
- ふれあいいきいきサロンへの活動支援
- ボランティア養成、派遣、講座の実施
- 福祉教育出前講座の開催
- 各種相談事業の運営
- にほんまつ社協だよりの発行 など

集まれ！ 福祉の担い手たち！！

二本松市社会福祉協議会では市内の「地域福祉活動や福祉的課題を解決する団体等」や「福祉教育に積極的に取り組んでいる学校」に対し、皆さんから寄せられた共同募金などを活用して活動助成金を交付しています。今回は今年度、助成金を交付された団体、学校の活動を紹介します。



子ども達も大人と一緒に調理を行います

※子ども食堂への食材提供や運営に協力いただける方を募集しています。詳しくは代表の佐藤さんまで。
TEL:0243-24-1518

- 団体名：NPO法人あだたら青い空
- 事業名：二本松こども食堂「ハラクッチー」事業

NPO法人あだたら青い空が、月2回、二本松福祉センターで開催してきたこども食堂「ハラクッチー」は、今年度から、月2回開催のうち1回を、「地域ふれあい食堂」として、市内各地域で出張開催することになりました。地域のどなたでもご参加いただけますので、交流を深めていただきたいと思います。

開催日・開催場所	10/15(日)	太田住民センター
	11/26(日)	大平住民センター
	1/21(日)	二本松福祉センター
	2/25(日)	安達公民館
	3/17(日)	岳下農村婦人の家
	○時間はいずれも午前10時～午後2時まで	

- 学校名：市立岳下小学校
- 事業名：郷土愛育成事業「岳下っ子フィールドワーク」

岳下小学校では、子ども達が自分の住んでいる岳下地区にある自然や伝統文化、文化財等の魅力や良さを実感しながら郷土愛を育む「岳下っ子フィールドワーク」を行っています。

また、この事業では学年の異なる少人数のグループに分かれて地域をめぐること、子ども達同士の交流を深めることが出来ています。



フィールドワークでお寺を訪れる子ども達

- 学校名：市立二本松北小学校
- 事業名：聴覚障がい者の方との交流



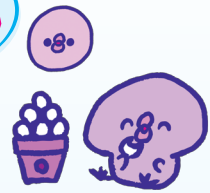
教わったばかりの手話で交流する子ども達

二本松北小学校では、普段の学校生活の中では学ぶことが出来ない体験を通じて、福祉についての理解を深めることを目的に「福祉教育体験学習」を実施しています。

今年度の第1回目は6月28日(水)に、5年生・54名を対象とした「手話体験学習」を行い、当日は聴覚障がい者の方と手話通訳者の方が学校を訪れ、基本的な手話でのあいさつの仕方や言葉の表し方などを学びました。

ボラセン通信

vol.26



こんにちはボランティアセンターです(*^-へ^*)
今回はにじいろボランティアの活動をご紹介します。



今年の夏は、例年以上に暑い日が続きました。
今回、その様な天候にも負けず、貴重な夏休み期間を利用して、多くの高校生の皆さんが
取組んだ、ボランティア活動の一部を紹介いたします。

【協力いただきました事業所様】

「オハナハウス」、「子ども食堂ハラクッチー」、「二本松農園」、「なごみ第二」
「介護老人保健施設あだたら」、「にほんまつ保育園」、「アクセスホームさくら」
「武藤園芸」、「あだち保育園」、「すまいるⅢ」、「風の子クラブ」、「なかよしクラブ」

ご協力ありがとうございました。



なかよしクラブ



風の子クラブ



アクセスホームさくら



二本松農園



武藤園芸



ボランティアセンターは学生さんのボランティア活動を引き続き応援します。
今からでも間に合いますので、活動内容などの詳細はホームページ、Facebook、
X(旧Twitter)でも確認出来ますので、チェックしてみてください。

【お問い合わせ先】 二本松市社会福祉協議会 地域福祉課
ボランティアセンター 0243-23-7867まで



第1中学校区参加者【参加者 32名】

- ・二本松地区社会福祉協議会役員
- ・二本松第1地域包括支援センター
- ・塩沢地区社会福祉協議会役員
- ・市高齢福祉課包括ケア推進係



第2・第3中学校区参加者【参加者 41名】

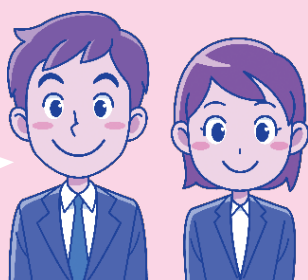
- ・岳下福祉会役員
- ・大平地区社会福祉協議会役員
- ・二本松第3地域包括支援センター
- ・杉田地区社会福祉協議会役員
- ・二本松第2地域包括支援センター
- ・市高齢福祉課包括ケア推進係
- ・石井地区社会福祉協議会役員

去る8月1日と8月22日に住民同士の繋がりや絆づくりの大切さと、今私たちに出来ることは何かを、協働で考える機会とするために「地域福祉研修会」を開催しました。

研修は地域毎に行い、二本松第1・第3中学校区の地域福祉活動者を主とした関係者約70名に参加をいただきました。

始めに、全国「コミュニティ・フサポートセンター」の橋本泰典先生を講師に、『ふだんの暮らしから見える「気にかける」地域づくり』というテーマで講義をいただき、活動への理解を深めました。講義の後には住んでいる地区ごとに懇談し、参加された方からは、「若い人とも繋がりを持ちたい」「隣近所との付き合いを密にしたい」「空き家を活用して子ども食堂等子どもが集える場をつくりたい」「地域行事を継続する事が大事」「集まることで色々な話が出て、地域がつながる」など様々な立場から意見が出されました。

地域のつながり・支え合いは「住み慣れた地域で暮らすために」大切なものです。



生活支援コーディネーター

みなさんと一緒に、地域のいいところ、心配なところを話し合いながら、理想の地域づくりをお手伝いします。

今後、本研修の振り返りの機会を設け、今回出された意見を基に各地区社会福祉協議会の役員の皆様と地域の支え合いについて話し合いを進めていきたいと思っています。皆様のご理解とご協力を宜しくお願いします。

令和5年度地域福祉研修会の開催

ずっと住み続けられる地域にするために、
支え合いの大切さを学びました！

福祉サービスに関する 当協議会のサービスを安心してご利用いただくために 苦情解決体制と個人情報保護に関する方針について

当協議会が提供する福祉サービス全般(地域福祉事業や介護サービス事業など)について利用される皆様から苦情の申出があった場合に、適切に対応し、円満な解決が図れるよう「苦情解決体制」を整備しております。サービスに対する苦情やご意見などがありましたら下記の苦情受付担当者か、または第三者委員へお寄せください。また、当協議会では下記の方針に基づき、個人情報の保護にも努めております。ご相談いただいた方のプライバシーは厳守いたします。

★苦情解決のしくみ★

寄せられた苦情やご意見は「苦情受付担当者」がお聞きし、「苦情解決責任者」がご利用される方の立場や特性に配慮した適切な対応を進めます。また、より公平・中立性を維持するために「第三者委員」を設置し円満な解決に取り組んでいます。

苦情受付担当者

担当者が受付けた苦情はすべて責任者へ報告し、内容確認と申出者に対し受付した旨を通知します。

さいとう 斎藤	ひでと 英知(事務局次長兼総合相談支援課長)	☎23-8262
いとう 伊藤	まさき 真樹(地域福祉課長)	☎23-7867
くろえ 黒江	あけみ 朱美(在宅生活支援課長)	☎23-8244
ししど 穴戸	ひろゆき 裕行(二本松施設課長)	☎23-4123
むとう 武藤	はるみ(岩代兼東和支所長)	☎65-2003

苦情解決責任者

責任者は申出者と話し合いにより解決に努めます。第三者委員も交えての話し合いも可能です。

さとう 佐藤	まさひろ 正弘(常務理事兼事務局長)	☎23-7867
-----------	-----------------------	----------

第三者委員

申出から解決まで公平・中立な立場で内容の確認や助言・立会いをおこないます。

かわな 川名	えいけん 栄顕(本会評議員)	☎22-2864
さとう 佐藤	てるお 照雄(市民生児童委員)	☎23-7199
すずき 鈴木	タリ子(学識経験者)	☎55-2609

※相談は面接または電話やFAXによって受付担当者へお申し出いただくか、もしくは第三者委員へ直接ご連絡いただいても結構です。

※解決結果については、個人情報に関するものを除き本会発行の広報誌等で公表に努めます。

★個人情報保護に関する方針★

社会福祉法人二本松市社会福祉協議会は、以下の方針に基づき個人情報の保護に努めます。

- 1 本会は、個人の人格尊重の理念のもとに、関係法令等を遵守し、実施するあらゆる事業において、個人情報を慎重に取り扱います。
- 2 本会は、個人情報を適法かつ適正な方法で取得します。
- 3 本会は、個人情報の利用目的をできる限り特定するとともに、その利用目的の範囲でのみ個人情報を利用します。
- 4 本会は、あらかじめ明示した範囲及び法令等の規定に基づく場合を除いて、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく外部に提供しません。
- 5 本会は、個人情報を正確な状態に保つとともに、漏えい、滅失、き損などを防止するため適切な措置を講じます。
- 6 本会は、本人が自己の個人情報について、開示・訂正・追加・削除・利用停止を求める権利を有していることを確認し、これらの申し出があった場合には速やかに対応します。
- 7 本会は、個人情報の取扱いに関する苦情があったときは、適切かつ速やかに対応します。
- 8 本会は、個人情報を保護するために適切な管理体制を講じるとともに、役職員の個人情報保護に関する意識啓発に努めます。
- 9 本会は、この方針を実行するため、個人情報保護規程を定め、これを本会役職員に周知徹底し、確実に実施します。

平成17年12月1日制定

冬の寒さ、夏の暑さを軽減したい方へ
窓から省エネリフォーム

先進的窓リノベ事業

今なら補助金で
最大200万円お得!!

※制度の適用には条件があります。

窓断熱リフォームで健康・快適生活を!

※1.6㎡未満の「サイズ小」でも補助金がありますし、性能区分についてはメーカー発行の「性能証明書」に記載されています。

※熱損失率は、窓の外側と内側の間をどれだけ熱が伝わるのか「Uw値」と数値で表して区分したものです。

●P:Uw値が1.1以下、S:Uw値が1.5以下、A:Uw値が1.9以下

補助額の例:内窓1箇所ごとの補助額

サイズ	性能区分	補助額
大 2.8㎡以上	P	124,000円
	S	84,000円
	A	69,000円
中 1.6㎡以上	P	84,000円
	S	57,000円
	A	47,000円

補助金がもらえる対象期間は?

2023年12月31日まで
に工事完了した案件。ただし、申し込みが非常に多く、予算枠がすぐに埋まると想定されるため、ご検討の際は
お早めにお問合せください。

他の補助金「こどもエコすまい支援事業」と併用できるのでさらにお得です。

お問い合わせ

☎0120-606-700

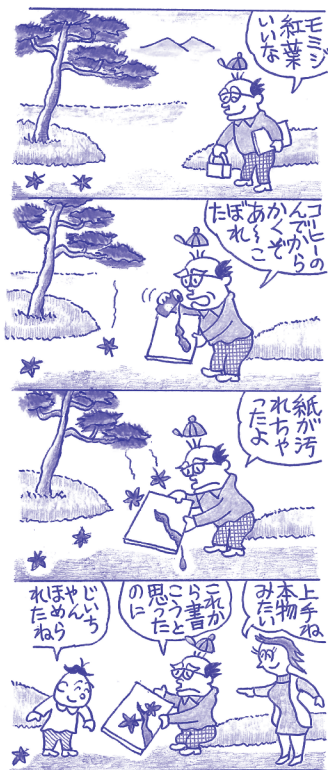


(株)吉田設備

住宅事業部

セットホーム

紅葉を書く



作:三浦清英(岩代)

～ご寄付ありがとうございました～

「社会福祉のためにお役立てください」と、次の皆さまから心温まるご寄付をお寄せいただきました。
ご趣旨に沿って有効に活用させていただきます。

令和5年7月1日～令和5年8月31日

個人

三浦 一弘 様(笹屋)
大内 三郎 様(宮本)
渡邊 清吉 様(油井字油井町)
金澤 和典 様(館野)
高槻 幹夫 様(木幡字下高槻)
菅野 貴之 様(智恵子の森)
(故) 鈴木 ヤス 様(油井字舟橋)
(故) 渡邊 助好 様(十神)
(故) 佐藤 チエ 様(渋川字赤木内)
(故) 中村 キシノ 様(米沢字根木内)

団体

福島銀行二本松支店 様(若宮)
二本松市赤十字奉仕団 様(金色)
東禅寺 佐藤 智宏 様(小浜字新町)
株式会社本多組従業員一同様(西勝田字七合畑)
(その他、匿名1名)

福祉用具販売・貸与福島県指定事業者

安価、無料宅配で
介護サポート



介護用品、販売専門店
ライフパルサービス
☎ 22-1992
(0243)
二本松市沖2丁目399-10

福島銀行二本松支店様より同支店が主催した
チャリティーゴルフコンペの益金を本市の福祉
のためにとご寄付いただきました。



一高齢者の身元保証・生活支援事業新設一

日常生活からもしもの時まで
高齢者の「家族の代わり」としてサポートします!

お気軽に
お問合せ
下さい

身元保証支援／生活支援／もしもの時の支援・葬送支援
日本福祉サービス株式会社
福島身元保証支援センター「信愛の会」
TEL 0243-24-6071

一緒に働く
障がい者募集
☎ 0243-
24-7455

就労継続支援A型事業所

JWS げんきワーク

二本松駅前店

☆☆☆一人ひとりに合ったお仕事探しをサポートします☆☆☆

福祉用具・住宅改修のことなら
おまかせください!!



介護ショッブ

マルフジ

〒960-0112 福島市南矢野目字鼓原18-8

☎ 024-552-1031

☆営業時間 9:00～18:00(日・祝休み)☆
高気圧酸素ルームも絶賛営業中!!



INFORMATION

～インフォメーション～

児童扶養手当を受給される方へ

令和5年度「歳末ささえ愛事業」支援金申請のご案内

① 対象者 二本松市内在住で令和5年度の児童扶養手当の受給が決定した世帯

(※児童扶養手当証明書がご自宅に届いた世帯のうち証書の有効期限が、「令和6年3月31日」又は「令和6年10月31日」となっている世帯)
◎ただし、生活保護受給世帯の方は対象外となります。

② 申請期間 令和5年10月16日(月)～令和5年11月17日(金)

窓口受付時間 8:30～17:15 (土・日・祝日を除く)
※郵送の場合は申請期間最終日の郵便局の消印があるものまでを受け付けます。
※期間後の申請受付は出来ませんので、期間内にご提出ください。



③ 提出書類 ①令和5年度歳末ささえ愛事業支援金申請書
②児童扶養手当証書のコピー
③児童扶養手当を受給している通帳の写し(口座番号が分かる箇所)

※申請書は市役所本庁・各支所、住民センター、市社会福祉協議会の窓口で配布している他、市社会福祉協議会ホームページからダウンロードすることができます。

④ 提出先 二本松市社会福祉協議会(本所・支所)窓口を持参いただくか、郵送にて関係書類をお送りください。

⑤ 支給金額 募金の状況と申請件数等を勘案しながら、世帯あたり1万円を限度に支給金額を決定します。

⑥ 支給方法 申請された方の銀行口座に振込みいたします。

⑦ 注意事項 募金が財源であることから、支給金額、対象条件等の実施内容は来年度以降変更になる場合があります。

お問い合わせ、
書類提出先



本会公式HP

- 二本松市社会福祉協議会本所
TEL:23-7867 住所:二本松市油井字濡石1-2(二本松市安達支所内)
- 二本松市社会福祉協議会岩代支所
TEL:65-2003 住所:二本松市上長折字行部内43(岩代地域福祉センター内)
- 二本松市社会福祉協議会東和支所
TEL:66-2522 住所:二本松市針道字蔵下22(二本松市東和支所内)

8月号のクイズの
答えは……

「**なごみ**」でした。

たくさんのご応募とたくさんの「声」を
ありがとうございました

8月号への読者の声

★私は勤めている会社で運転手をしています。毎朝積み込みの作業をしていると、和(なごみ)の方々と思われる人たちが乗用車で来社され、内職するための材料を持っていられるのを見ます。そして、最近事務所内で豆腐とこんにゃくの注文書を目にしました。“ああ、こういう物も作っているんだ!”と思いました。

事業所の住所や地図で場所が知りたいし、どのような作業をしているのかなど写真入りで社協だよりに載せて頂ければ、もっと理解が深まるし、宣伝になると思います。
→お便りありがとうございました。NPO法人 和の豆腐・こんにゃくなどの製品は、市内外の農産物直売所以外にも右記の場所でお求めになれます。

○なごみ第二

住所:二本松市西勝田字鞍掛21-1
電話:0243-55-3922

○なごみの店

住所:二本松市沼ヶ作236-1(国道459号沿)
電話:0243-24-1087
※豆腐・こんにゃく販売の他、大判焼きや手作り野菜の販売も行っています。

公式HP

お店の場所やNPO法人 和の活動は
右のQRコードから検索してください。

